

弥富市事務事業評価シート 平成30年度実施事業対象

No.	55	5	事務事業名	中学校給食事業	細事務事業名	中学校給食事業	公的関与	1	シート作成日	平成31年6月25日			
課名	学校教育		グループ	学校教育	担当課長名	渡邊一弘	シート作成者名	岩田繁樹					
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託			
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ			実施計画	事業の開始・終了							
	施策項目	学校教育の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	年度	~	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策	生きる力の育成を重視した教育活動の推進			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	学校給食法						
個別計画													
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)								
	中学校生徒及び教職員への給食				民間等の専門的な知識・技術の活用や業務効率を向上させるなど、より充実した学校給食を提供し、また、給食提供の経費の効率化を図ります。								
事業の内容	給食調理業務の民間への委託 衛生管理面での立ち入り検査を保健所年間1回、衛生管理チェックリストにより日常点検を行っています。 令和元年6月1日現在、弥富中学校591人、弥富北中学校471人、十四山中学校142人の生徒を対象に給食事業を実施しています。												
成果指標	①	指標名	学校教育の充実に関する市民の満足度				②	指標名					
		指標設定の考え方	平成24年度(23.2%)の30%増を目指す。					単位	%	指標設定の考え方			
		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度			
	実績	31.4	実績	—	目標	※	目標	30	実績		目標	※	目標
	目標	28	目標		目標		目標		目標		目標		目標
予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
直接事業費			平成 29 年度決算額			平成 30 年度決算額			平成 ※ 年度予算額				
	国・県支出金		千円		千円		千円		千円				
	地方債		千円		千円		千円		千円				
	その他特定財源		千円		千円		千円		千円				
	一般財源		35,316	千円		37,947	千円		千円				
	計(A)		35,316	千円		37,947	千円		0	千円			
人件費(B)	正職員工数・経費		0.125	人		0.125	人		人				
			863	千円		863	千円		0	千円			
	臨時職員工数・経費		人	0	千円		人	0	千円	人	0	千円	
全体事業費(A+B)		36,179	千円		38,810	千円		0	千円				

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	学校給食を民間委託し、経費削減に努めています。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	市財政の負担軽減及び人事配置を効率的に行うことができます。民間委託にしても衛生面や献立面で支障が生じていないことから、安全で栄養バランスのとれた給食を提供できています。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		3中学校すべてが実施しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	民間委託することで効率化を図っていますが、一箇所で集中管理できるセンター方式でないため、部分的に非効率が生じている面があります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	平成25年度に全施設を民間委託しましたので、当面は、自校調理方式のメリットを生かし継続します。今後は、将来的なセンター化も含めて研究していくことも必要です。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)								
	課題解決のための改善計画	自校給食を継続し、食への指導充実を図りつつ、将来的な検討事項として、中学校区単位のセンター化を模索していきます。					平成25年度からは全ての施設で給食調理業務を民間委託しております。将来的には、学校厨房施設の陳腐化も懸念されることから、経費の節減やリスクの軽減も考慮し、中学校区単位の学校給食センターの整備を検討する必要があります。ただし、自校調理方式のメリットも考慮して慎重に判断する必要があります。併せて、現在実施している自校給食の利点を生かし、給食指導や食に関する指導を充実していく必要があります。								
備考															